

LED投光器（屋外用）

灯具品番	適合電源 ユニット品番	配光タイプ	光色(色温度)	クラス	塩害 仕様	適合 オプション
NNY24590	NNY28190LF9	狭角配光	昼白色(5000K)	水銀灯1000形相当	重耐塩害 仕様	NNY28450 (ルーバ)
NNY24591	NNY28191LF2	中角配光		マルチハロゲン灯 Sタイプ1000形相当		
NNY24592		広角配光				

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

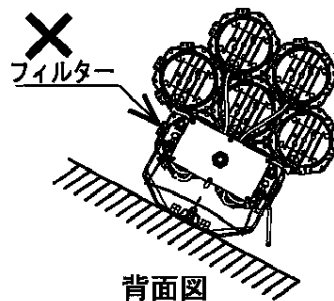
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 浴室など湿気が多い場所、振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、塩素を使用する屋内プール等では使用しない。器具の落下や絶縁不良による感電の原因となります。
- 落下防止ワイヤーは取付方法にしたがい、確実に取り付ける。取り付けに不備があると、器具落下の原因になります。
- 器具に結線ボックスカバーを取付けないまま放置しない。感電・火災の原因となります。
- 電源の口出し線部が積雪により埋没する箇所や雨水の跳ね返りがある箇所には施工しない。感電の原因となります。
- 器具を壁面に取り付ける場合、フィルターが上側にならないように取り付ける。上側になりますと浸水による感電・火災の原因となります。
- ケーブルグランドが水平より上になる場合は電源入線部にコーキング処理をしてください。浸水による感電・火災の原因となります。
- 被照射面とは100cm以上離す。過熱による発火の原因となります。
- 必ず適合電源ユニットと組合わせて使用する。組合せに不備があると漏電・感電・火災の原因になります。
- 適合電源ユニットの二次側を接続しないまま放置しない。未結線で電源を投入すると不点・感電・火災の原因となります。
- 枯葉や枯枝が前面ガラスに舞い落ちるような場所ではルーバと組み合わせて使用しない。発火の原因となります。
- 草木で前面ガラスが覆われるような場所では使用しない。発火の原因となります。



背面図

注意

- 一般屋外用器具です。それ以外の場所では使用できません。落下・感電・火災の原因となります。
- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。器具落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧 $\pm 6\%$ ）、周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- ケーブルは 600Vビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル又は600V二種EPゴム絶縁クロロブレンキャブタイヤケーブルと同等以上の性能を有するものを使用する。（3心:1.25mm²~3.5mm²）感電・火災の原因になります。
- 周囲温度は、-20~35℃で使用してください。又、日中点灯は施工時の一時的な点灯確認のみとしてください。器具の短寿命や不点、火災の原因となります。
- 太陽光が直接当たるような照射方向に器具を設置しないでください。太陽光が集光し、LEDモジュールが破損し、不点・火災の原因となります。
- 積雪地域でご使用の場合は、積雪期間、雪に埋もれないよう除雪してください。器具破損の原因となります。
- 寒冷地で使用する場合、つららが落ちると危険が生じるような場所には設置しないでください。つらら落下による怪我の原因となります。
- スイッチを接地側に取り付けた場合、ノイズにより消灯後もランプが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取り付けてください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをお勧めいたします。）

各部のなまえと取付方法

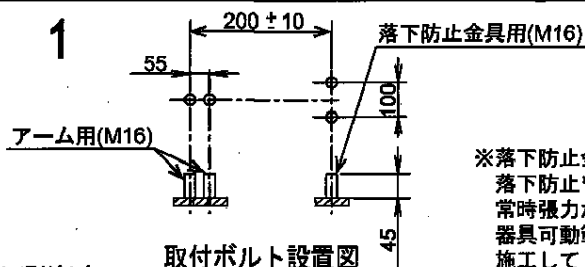
警告

●施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

1. 器具取付け前の確認を行う

- 器具質量および風圧荷重に耐えるように
M16のボルトを器具取付用2本と
落下防止金具取付用2本を用意してください。

1

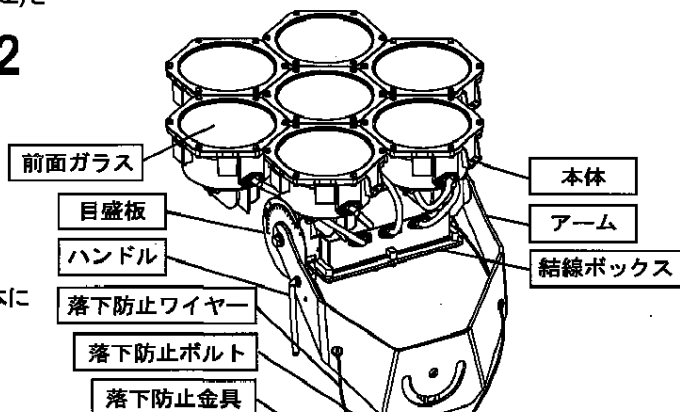


※落下防止金具は
落下防止ワイヤーに
常時張力がかからないよう、
器具可動範囲を考慮して
施工してください。

2. 器具を取付ける

- 器具の固定は、平座金(別途)、ばね座金(別途)、六角ナット(別途)を使用し、アンカーボルト：M16（別途）2本にアームをダブルナットにて確実に締め付けてください。
不備がありますと落下の原因になります。
(推奨締付トルク M16：106N・m)

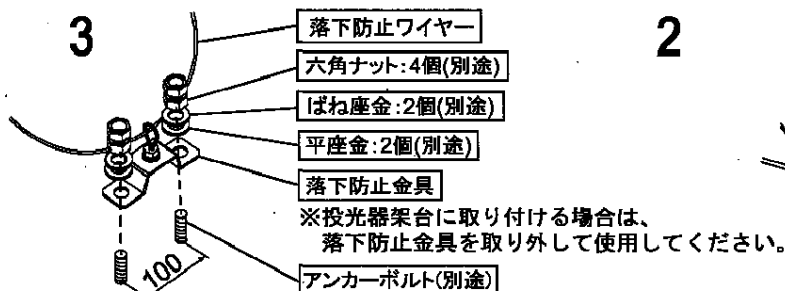
2



3. 落下防止金具を取付ける

- 落下防止金具の固定は、平座金(別途)、ばね座金(別途)、六角ナット(別途)を使用し、アンカーボルト：M16（別途）2本にアームをダブルナットにて確実に締め付けてください。
不備がありますと落下の原因になります。
(推奨締付トルク M16：106N・m)

3



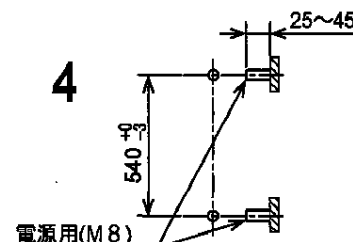
2



4. 電源ユニット取付け前の確認を行う

- アンカーボルトにより固定する場合は、電源ユニット質量に十分に耐えられるように
M8ボルトを用意してください。
十分でないと落下の原因となります。

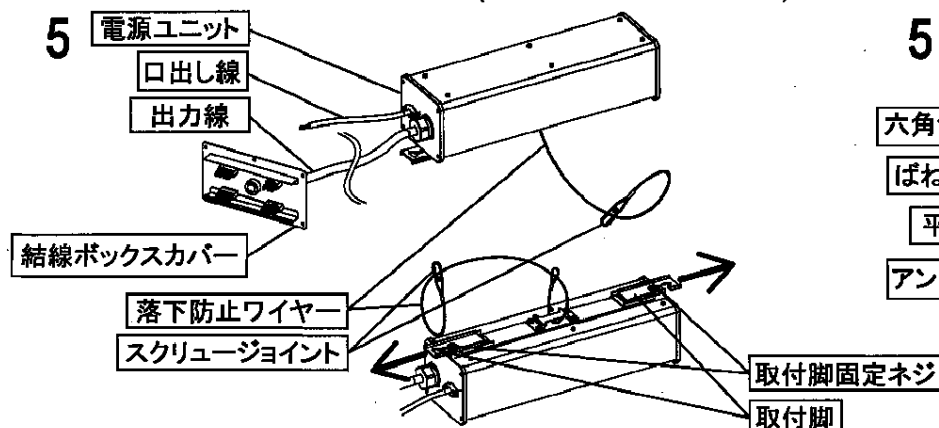
4



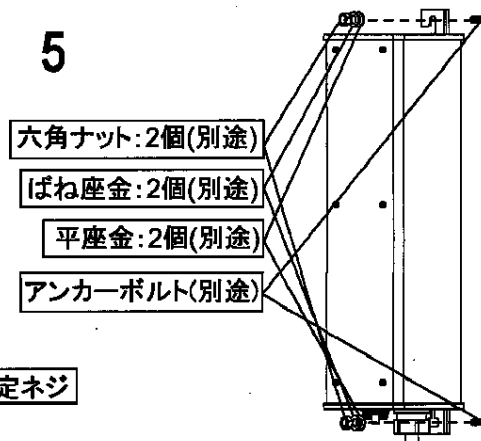
5. 電源ユニットを取付ける

- 電源ユニットの取付脚固定ネジを緩め取付脚をいっぱいまで引き出した後、
取付脚固定ネジを確実に締付ける。(推奨締付トルク M5:5.1N・m)
- 取付脚を平座金(別途)、ばね座金(別途)、六角ナット(別途)を使用し、取付けボルトまたはアンカーボルト(M8)に
確実に締め付けてください。
- 電源ユニットは、口出し線及び出力線が下向きになるように施工してください。
不備がありますと落下の原因になります。(推奨締付トルク M8:13N・m)

5



5

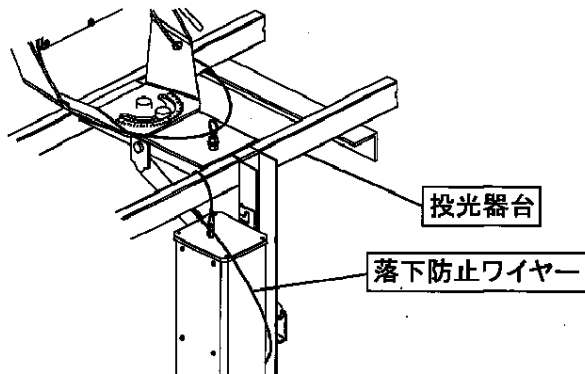


各部のなまえと取付方法（続き）

6. 落下防止ワイヤーを固定する

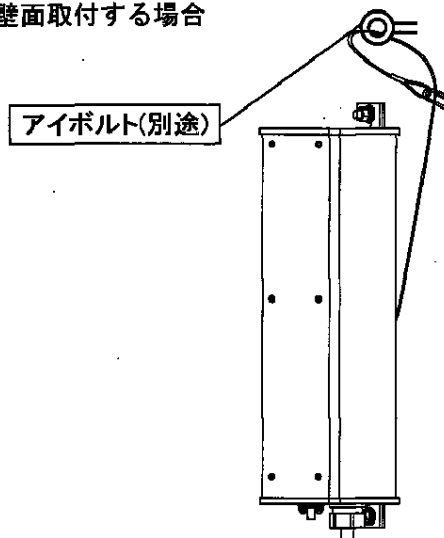
- ・落下防止ワイヤーを投光器台または、アイボルト等に固定してください。
- ・落下防止ワイヤー確実に固定してください。不備がありますと落下の原因になります。

6 ○安定器取付台：YK05161に取り付ける場合



- ・組合わせる投光器台に固定してください。

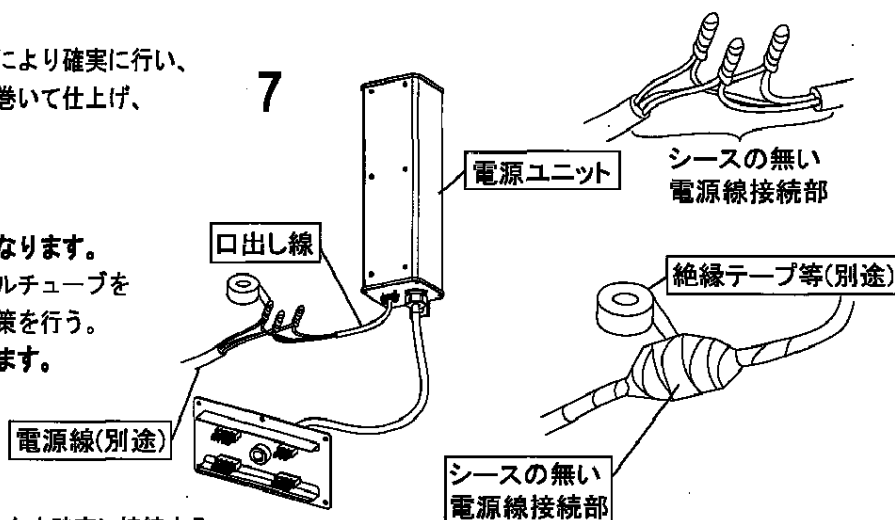
6 ○壁面取付する場合



- ・アイボルト（別途）を施工し固定してください。
- ※落下防止ワイヤーは、たるみが無い様に施工してください。落下の原因になります。

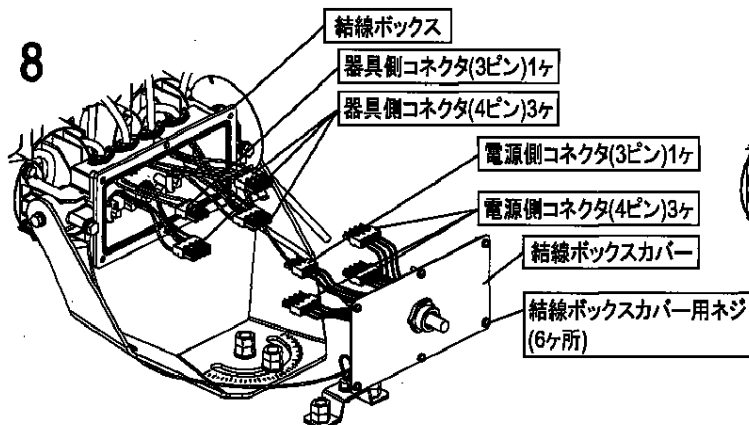
7. 電源線を接続する

- ・電源線と口出し線との接続は、スリーブ等により確実にに行い、自己融着テープを巻いてから絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。
- ・不備がありますと感電の原因となります。
- ・接地端子にD種（第三種）接地工事を行う。
- ・接続が不完全な場合、感電、火災の原因となります。
- ・シースの無い電源線接続箇所に、スパイラルチューブを覆わせて絶縁テープ等で処理し鳥害対策対策を行う。
- ・不備がありますと感電、火災の原因になります。

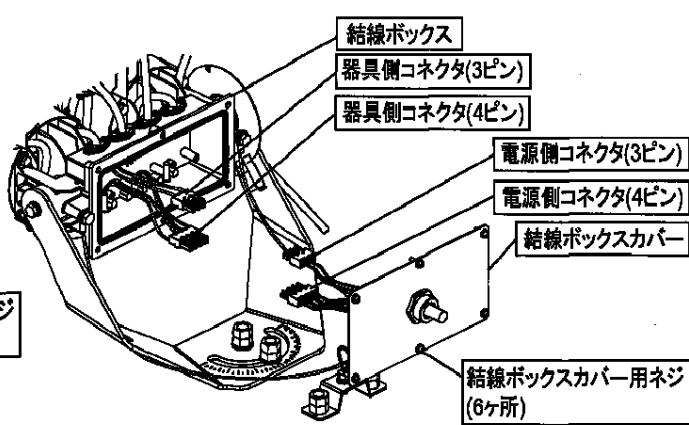


8. 灯具と電源ユニットを接続する

- ・器具側のコネクタと電源ユニット側のコネクタを確実に接続する。
- ・結線ボックス内に配線を収め結線ボックスカバーを閉め結線ボックスカバー用ネジで確実に取り付ける。
- ・取り付けが不完全な場合、浸水による感電の原因となります。
- （推奨締付トルク M5：2.1N・m）
- ・NNY24590の場合は、接続するコネクタが3ピンと4ピンそれぞれ1つずつになります。



《NNY24591、24592の場合》

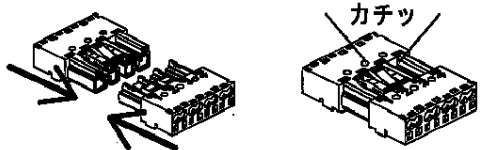


《NNY24590の場合》

各部の名前と取付方法(続き)

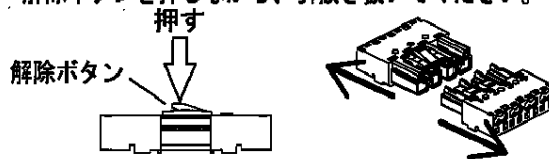
コネクタの接続方法

方向をそろえて、『カチッ』と音がするまで挿入してください。



コネクタの解除方法

解除ボタンを押しながら、引抜き抜いてください。

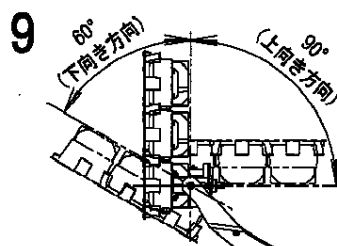


注意

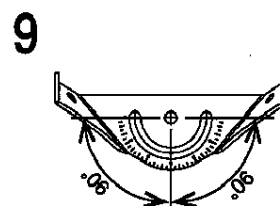
- ・活線状態または消灯直後にコネクタを脱着しないでください。LEDの破損、感電の原因になります。
- ・コネクタは確実に挿入してください。LEDの破損の原因となります。
- ・出力線を2m以上の長さ加工する場合は、灯具および電源近傍で出力線の張力止めを行ってください。感電・火災の原因になります

9. 照射角度の調整

- ・照射角度の鉛直角は、ハンドルをゆるめて目盛板の角度を合わせ、ハンドルを確実に締め付ける。(推奨締め付トルクM10: 24N・m)
 - ・照射角度の水平角は、六角ナットをゆるめて目盛を合わせた後、六角ナットをダブルナットにて確実に締め付ける。(推奨締め付トルクM16: 106N・m)
- 締め付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。



鉛直角可動範囲



水平角可動範囲

オプションとの組合せ例

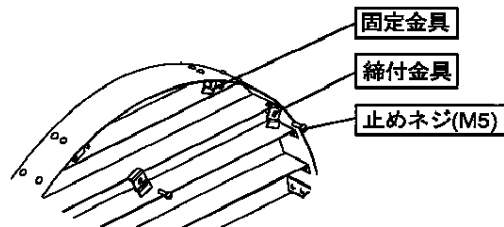
警告

●施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

1. 取り付ける前に

- ※ルーバ取付時に投光器の照射角度を動かしても支障のない場合は、投光器を上向きにするとルーバがより簡単に取り付けできます。
- ・締め付金具の止めネジをもどして締め付金具をゆるめる。
- ・隣り合う2ヶ所の締め付金具を外す。

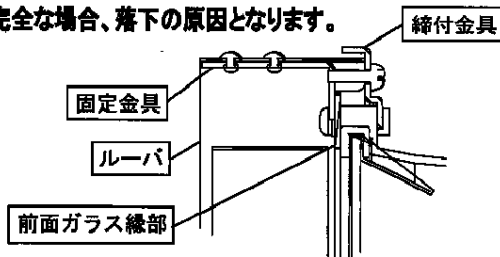
1



2. 投光器に取り付け

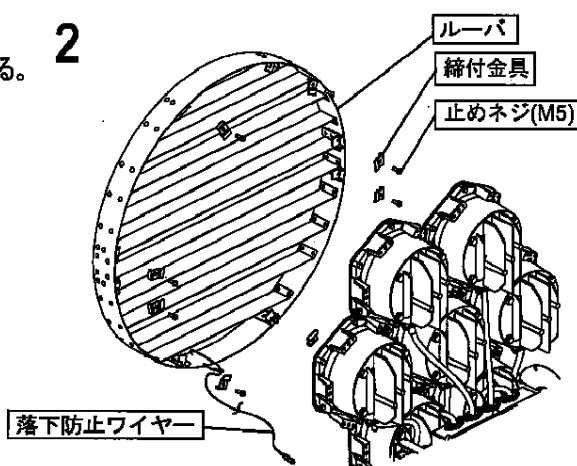
- ・固定金具と締め付金具で投光器の前面ガラス縁部を挟むようにセットする。
 - ・締め付金具がついている所から止めネジを軽くゆるめる。
 - ・締め付金具が均等にセットされたら8ヶ所の止めネジを締め付け、投光器に確実に固定する。
- (推奨締め付トルクM5: 2.1N・m)

締め付けが不完全な場合、落下の原因となります。



取付状態

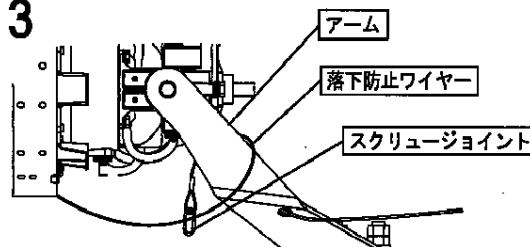
2



3. 落下防止ワイヤーの取り付け

- ・落下防止ワイヤーをルーバの下部と投光器のアームに巻きつけてスクリュージョイントを確実に締め付ける。
- 締め付けが不十分な場合、落下の原因となります。

3



安全に関するご注意

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。



警告

- 器具の改造および構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・発火の原因となります。



注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源(LED)を長時間直視しないでください。
- お手入れの際には、必ず電源を切って器具が十分冷えてから行って下さい。感電・やけどの原因となります。
- 積雪地域でご使用の場合は、積雪期間、雪に埋もれないよう除雪してください。器具破損の原因となります。
- 殺虫剤などの引火物の噴霧は行わないで下さい。発火によるやけどの恐れがあります。
- 布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、被せたりしないで下さい。発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスは異なります。ご使用期間が15年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年^{※1}経つと外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換を行ってください。※1使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 寒冷地で使用する場合、器具の縁などにつららがでることがあります。つららの除去を行ってください。つらら落下による怪我の原因になります。

■LED照明器具の光源寿命^{※2}は、NNY24590：60,000時間、NNY24591、NNY24592：40,000時間です。
(照明器具の寿命とは異なります。)

※2光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の85%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を想定したものです。

注) LEDにはパラツキがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番または、シリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- ・この器具は自動初期光束補正機能付照明器具です。定格出力の約85%の光束を保つように設計されています。
- ・電源投入から数秒後に調光状態(初期光束補正状態)となります。始動時の数十秒間は明るさが異なりますが異常ではありません。

保証について

- 1:保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 2:保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 3:補修用性能部品(電気部品)について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
強い水圧をかけての清掃はしないでください。感電の原因となります。



注意

- 必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

定 格

灯具品番	電源ユニット品番	定格電圧	入力電流	消費電力	周波数
NNY24590	NNY28190LF9	AC100-242V	2.30-0.97A	227-223W	50/60Hz
NNY24591 NNY24592	NNY28191LF2	AC200-242V	3.07-2.57A	594W	

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

MN0713-031213